

## 大腸癌化学療法スケジュール表

健和会大手町病院外科

No.1

同意書作成

担当看護師

薬剤部

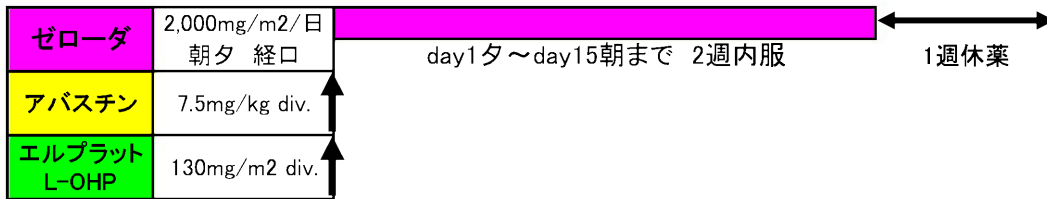
患者氏名		歳	ID	担当医師
------	--	---	----	------

**大腸・直腸癌**     切除不能癌     再発・転移

身長	cm	体重	kg	体表面積	m <sup>2</sup>
----	----	----	----	------	----------------

化学療法レジメン

XELOX + アバスチン BV 療法



Capecitabine	ゼローダ 1錠 300mg	1,000mg/m <sup>2</sup> /回 朝 夕	mg/body/回 錠/回 × 2
Bevacizumab	アバスチン	7.5 mg/kg	mg/body
L-OHP	エルプラット	130 mg/m <sup>2</sup>	mg/body

化学療法開始日

年 月 日

予定回数

クール

注射投与経路

末梢血管確保

CVポート

※ 3週毎にアバスチン エルプラット注射

薬剤	投与法	月/日							
		コース		コース		コース		コース	
		/		/		/		/	
		<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 入院 <input type="checkbox"/> 外来
ゼローダ 1錠 300mg	朝、夕 2回内服 2,000mg/m <sup>2</sup> /日 2週間服用	○ →		○ →		○ →		○ →	
①	アロキシ 0.75mg ガモファー 1A デキサート 6.6mg ポララミン 1A	30分点滴	○		○		○		○
②	アバスチン mg	初回 90分 2回目 60分 3回目 30分	○		○		○		○
③	エルプラット mg	120分点滴	○		○		○		○
④	生食 100ml	約15分点滴後 抜針	○		○		○		○

# 大腸癌化学療法スケジュール表

健和会大手町病院外科

No.2

## XELOX + アバスチン BV 療法

薬剤	月/日									
	コース		コース		コース		コース		コース	
	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来	□入院 □外来
ゼローダ 内服	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →	○ →
① 前投薬	○		○		○		○		○	
② アバスチン	○		○		○		○		○	
③ エルプラット	○		○		○		○		○	
④ 生食	○		○		○		○		○	

### Capecitabine ゼローダ

※ 単独療法の適応: ①切除不能または再発乳がん ②結腸癌における術後補助下額療法

※ 主な副作用: **手足症候群 (HFS: Hand-foot syndrome)**

好発部位は、手、足、爪の四肢末端部。

HFS Grade判定基準

Grade	臨床症状	ゼローダ投与継続or休薬の判断
1	しびれ 皮膚知覚過敏 ヒリヒリ・チクチク感 無痛性腫脹 無痛性紅斑	継続
2	腫脹を伴う有痛性皮膚紅斑	休薬 (休薬前の用量で再開)
3	湿性落屑 潰瘍 水疱 強い痛み	休薬 (1段階減量して再開)

※休薬期間はGrade1に軽快するまで

※ HFS予防対策

ゼローダ投与開始と同時に

・ビタミンB6(60mg/日)を連日投与(ゼローダ休薬中も継続)

リン酸ピリドキサル(ピリドキサル、ピロミジン、リン酸ピリドキサル錠など)

・保湿クリームをこまめに塗る(1日5回以上)

### Bevacizumab アバスチン

※ 血管内VEGFを阻害することで、腫瘍組織での血管新生を抑制し、抗腫瘍効果を発揮する分子標的治療薬

※ 可能性のある特徴的な副作用

■消化管穿孔 ■創傷治癒遅延 ■出血(腫瘍性出血、鼻出血、歯肉出血、腔出血など)

■血栓塞栓症 ■高血圧 ■可逆性後白質脳症症候群(痙攣発作、頭痛、視覚障害など)

### Oxaliplatin (L-OHP): エルプラットの副作用

①好中球減少症血、血小板減少症の頻度が高い。

②末梢性神経障害(ほぼ全例に出現)

**急性神経障害** : 手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。投与中もしくは投与後すぐに出現し、数時間から数日の内に消失する。寒冷刺激に誘発される。

**慢性神経障害**: 蓄積性で用量制限毒性。総投与量が850mg/m<sup>2</sup>でGrade3が15%出現。Grade3となったところで5-FU/LV単独に切り替え、回復したら再開する。

**抗がん剤治療を受けられる方へ**  
 <化学療法治療計画書および同意書>

様

健和会大手町病院外科・消化器科

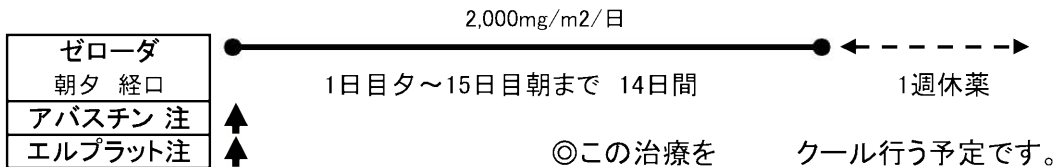
大腸癌の治療に対して貴方の受けられる治療は、  
**XELOX + アバスチン 療法** です

◎抗がん剤注射の前に吐き気を押さえる点滴をします  
 アロキシ(制吐剤) + デキサート(ステロイド) 30分点滴

◎この治療に使われる抗がん剤

①ゼローダ	(カペシタビン)	内服	XELOX
②エルプラット	(オキサリプラチン)	点滴	
③アバスチン	(ペバシズマブ)	点滴	分子標的抗癌剤

◎抗がん剤投与スケジュール(1クール)



◎主な副作用

- ◆骨髄抑制(白血球減少、好中球減少)
- ◆悪心・嘔吐
- ◆食欲不振
- ◆脱毛

#アバスチン

- 消化管穿孔    ■創傷治癒遅延
- 出血(腫瘍性出血、鼻出血、歯肉出血、  
腔出血など)
- 血栓塞栓症    ■高血圧
- 可逆性後白質脳症症候群  
(痙攣発作、頭痛、視覚障害など)

#ゼローダ

- 手足症候群
- 好発部位は、手、足、爪の四肢末端部。  
軽度のものでは、紅斑、色素沈着に終わります。  
高度のものは、疼痛を伴って発赤・腫脹し、水疱、びらんを形成します。

(予防対策)

- ・ビタミンB6を連日内服(ゼローダ休薬中も継続)
- ・保湿クリームをこまめに塗る(1日5回以上)

#エルプラット

- 末梢神経障害(ほぼ全例に出現)
- 手足末端や口唇周囲のしびれ、痛みなどの感覚異常。寒冷刺激に誘発される。

※副作用症状が軽度の場合は、十分な注意の上治療を継続いたします。  
 ※副作用が強く急激な変化を認めた場合は、中止もしくは延期いたします。

説明日                      年    月    日

説明医師 \_\_\_\_\_ 担当看護師 \_\_\_\_\_

この抗がん剤治療に関して、必要性、スケジュール内容、副作用を十分理解の上、  
 治療を受けることに同意いたします。

同意日            年    月    日                      患者様氏名 \_\_\_\_\_